まもり

第62号
令和5年1月

一般社団法人 北九州市防災協会
北九州市小倉北区大手町3番9号
北九州市消防局予防課内
TEL：093-647-3856
FAX：093-592-6795

会長挨拶

会長　若狭和式（わかさかずのり）
日本製鉄㈱九州製鉄所
安全環境防災部長

令和５年の新春を迎え、会員事業所並びに消防・防災関係の皆様に、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年１２月に福永前会長から、当協会２４代目（平成２３年７月の法人化後では６代目）の会長職を引き継ぎました日本製鉄九州製鉄所の安全環境防災部長を務めております若狭でございます。

これまで、防災関係の業務経験は多少なりともございますが、北九州には昨年１０月に赴任したばかりでございますので、消防ご当局をはじめ防災関係機関並びに会員事業所の皆様には、福永前会長同様、ご指導・ご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。

さて、令和２年の１月に国内初の新型コロナウイルス感染が確認されてから、３年を経過しますが、未だに収束への道筋は見えてこない状況にあります。

そのような状況の中、令和３年度までの２年間は、これまで当協会が会員事業所の皆様に対して行っておりました各種事業をほとんど実施することが出来ませんでしたが、令和４年度におきましては、消防ご当局の絶大なるご協力を得て、感染予防対策を含め、創意工夫しながら少しずつ再開し、コロナ以前の状態に近づいて来ているとお聴きしております。

皆様ご存じのように、近年は豪雨や台風による土砂災害や浸水による被害が多く発生し、また昨年北九州においては木造商店街の火災もございました。そのような災害の発生時に、如何に対応するか、正に防災力・減災力が問われる時代となっております。

当協会といたしましても、消防ご当局のお力をお借りしつつ、今年は、さらに会員事業所の皆様が「自らの職場は自ら守る」ために、お役に立てるような各種の行事や研修・訓練などを実施して参りたいと存じます。

結びに、本年こそ、脱コロナとなること、そして事故・災害のない一年となりますよう祈念しつつ、消防ご当局をはじめ防災関係機関並びに会員事業所の皆様の益々のご発展、ご健勝をお祈り申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

ご安全に！！

消防局長挨拶

北九州市消防局長　本脇尉勝（もとわきやすまさ）

令和５年の輝かしい新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

一般社団法人北九州市防災協会の会員の皆様には、平素より本市の消防・防災行政に多大なるご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

北九州市防災協会は、「自らの職場は自らの手で守る」という自主防災の理念に基づき、昭和45年に発足し、現在、1,368事業所が加盟され、厳しい社会情勢の中、自主保安体制の強化をはじめ、地域貢献活動にも積極的に取り組まれています。

このように、本市の企業防災の第一線で奮闘いただいておりますことに対し、深く敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。

昨年、市民の台所として、市内外の多くの人に親しまれてきた旦過地区で、２度にわたって大規模火災が発生し、８７店舗が被災するなど、市民生活に多大なる影響と、大きな衝撃を与えました。

旦過地区は、古い木造建築物が密集した地域であり、火の回りが早く、また、トタン屋根や店舗のシャッターなどが障害となり、消火活動は困難を極めました。

消防局では、この火災の教訓を踏まえ、昨年秋から、「緊急火災予防対策事業」として、木造飲食店を対象とした「防火指導員」によるきめ細かな防火指導を実施すること、また、今後の防火対策のあり方について有識者の意見を伺う検討会を開催することなど、本市の防火対策強化に鋭意取り組んでいるところです。

今後とも、消防局では、このような火災や頻発する大規模自然災害などに対応するとともに、企業防災を推進する皆さまと力を合わせて、市内事業所の防災体制の強化に取り組んでまいります。

皆様におかれましても、日頃からの実践的な訓練や従業員に対する防災教育に取り組んでいただき、会員事業所全体の自主保安体制が強化されるようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の今後益々のご発展と、会員事業所のご繁栄をご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

各種講習・講演会 実施中！

本部事務局

新型コロナウイルス禍の中、参加者の手・指や使用する机・椅子・資機材などの消毒除菌、検温、換気などの感染対策を行い、各種講習や、講演会を開催・お手伝いをしています　(以下、その一部をご紹介します)。

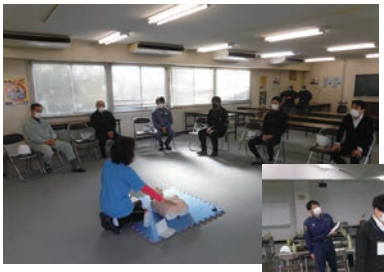
間隔を空けて実施する
危険物取扱者保安講習

写真提供:(公社)福岡県危険物安全協会

パーテイションを設置して実施する
防火管理講習

受講定員を減員して実施する
応急手当普及員講習

消防局ご指導の下、
防火管理委員会主催で３年ぶりに開催された
自衛消防隊員教育訓練
(11/21 開催)



危険物安全週間
防災講演会(6/10 開催)

防災工房 / 東野郁夫氏ご講演

消防局 /
内藤予防部長ご挨拶

北九州市防災協会 /
岩下副会長ご挨拶

一般社団法人 北九州市防災協会　支部・部会・本部　事務局　一覧

名　称	所　在　地	電　話	担当者
門司支部	門司区大里東一丁目4-10　門司消防署　予防課内	372-0119	佐　藤
小倉北支部	小倉北区大手町8-38　小倉北消防署　予防課内	582-0119	大　林
小倉南支部	小倉南区若園五丁目1-3　小倉南消防署　予防課内	951-0119	亀　川
若松支部	若松区桜町1-28　若松消防署　予防課内	752-0119	山　本
八幡東支部	八幡東区大谷一丁目3-1　八幡東消防署　予防課内	663-0119	村　上
八幡西支部	八幡西区相生町19-19　八幡西消防署　予防課内	622-0119	佐　伯
戸畑支部	戸畑区新池二丁目1-15　戸畑消防署　予防課内	861-0119	山　本
消防設備部会	小倉北区大手町3-9　北九州市消防局　指導課内	383-1190	岡　田
ＬＰガス部会	小倉南区富士見二丁目8-20　福岡県北九州地区ＬＰガス協会	941-0341	井　上
本　部	小倉北区大手町3-9　北九州市消防局　予防課内	647-3856	安達、小野川

支部事業について（社員防災講座）

門司支部

防災協会門司支部の会員事業所は、令和４年９月現在 234 事業所です。

門司支部は、主な年間行事として、社員防災講座・地域貢献事業・一日視察研修・体力錬成会及び新年懇談会を行っております。

近年続く、新型コロナウイルス感染症により、社員防災講座も中止を余儀なくされていました。

しかし、今年度は、６月 14 日（火）に門司消防署に於いて、新型コロナウイルス感染リスクを考慮し、時間を短縮してではありますが開催いたしました。

社員防災講座を受講した社員さんから感想をいただきましたのでご紹介します。

今回学んだことの一つに段ボールによる簡易トイレの製作があります。今まで体験したことがなかったので考えていませんでしたが、確かにトイレ問題は重要な問題であり、緊急な対策としての知識をもっていませんでした。今回学んだことにより、自宅にあるものでも対応できる対策は色々あると考えさせられました。

他にも色々と学びましたが、何かあった際にはそれらを知識として生かせる様生活していきたいと思います。

古河電工産業電線株式会社
製造課設備グループ　西口直志

この度の「社員防災講座」では、貴重な経験をさせていただきありがとうございました。特に「１１９通報訓練」「消火器取扱」「簡易トイレ作製」は、以前よりいざという時の為に、知識をつけておきたいと思っていた為大変勉強になりました。

今回学んだことを、緊急時に落ち着いて対応できるように、しっかりと覚えておきたいと思います。

古河電工産業電線株式会社
品質保証課　檀浦りえ子

こだわりスイーツの人気店！
Fruit Factory
Mooon
原　町　店　北九州市門司区中町 5-26　Tel 093-382-1003
レ ト ロ 店　北九州市門司区東港町 1-24(旧門司税関 1F)　Tel 093-321-1003
大 手 町 店　北九州市小倉北区大手町 13-34　Tel 093-592-1003
リバーウォーク店　北九州市小倉北区室町 1-1-1　Tel 093-953-7673
八幡東田店　北九州市八幡東区東田４丁目 1-1　Tel 093-482-7006

株式会社 九州防災設備
消防設備のことならお任せください
高い技術力を持ったスタッフが皆様方のご要望にお応えします
消防設備　設計　施工・点検　各種消火器　消防用品販売
〒800-0112　北九州市門司区大字畑 829－2
TEL (093) 481-1247　FAX (093) 481-2216
E-MAIL　kyubou@guitar.ocn.ne.jp

火災予防運動連絡会議

小倉北支部

小倉北支部では春と秋の火災予防運動期間に連絡会議を実施しています。
最近では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ウェブ開催を実施しています。
今年の春の連絡会議では、危険物の制度改正や情報提供等を事業所の皆様にお知らせしました。

ガソリンの詰め替え販売について

ガソリンの詰め替え販売を行う場合には、ガソリンの適正な使用を徹底するため、ガソリンを購入される方に対して、消防法で①本人確認　②使用目的の確認を行うとともに、③販売記録を作成することが義務付けられています。

また、ガソリンを取り扱う時には次のことに注意してください。

1．ガソリンは灯油用ポリ容器に入れることはできません。携行缶に入れてください。
2．ガソリン携行缶に貼られている注意事項に留意して取り扱ってください。
3．セルフスタンドにおいても、ガソリン容器への詰め替えは、ガソリンスタンドの従業員が行う必要があります。

（参考）ガソリンを販売するために容器に詰め替えるときの確認等に係る運用について
https://www.city.kitakyushu.lg.jp/shoubou/30500032.html

消毒用アルコールの取り扱いについて

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、消毒用アルコールを使用する機会が増えています。
消毒用アルコールは取り扱いを誤ると火災を引き起こす恐れがあります。以下のことに注意して取り扱うようにしてください。

1．消毒用アルコールの取り扱い

①火気の近くで使用しない　②詰替え時は換気をする　③高温を避ける

消毒用アルコールは蒸発しやすく、その蒸気は可燃性です。可燃性蒸気の近くに火源があると引火するおそれがあります。また、可燃性蒸気は低所に滞留しやすい性質があります。換気を行い、蒸気を滞留させないようにしましょう。

直射日光に当たる等高温になると可燃性蒸気が発生しやすくなりますので、高温になる場所を避けて保管しましょう。

2．危険物に該当する消毒用アルコール

消毒用アルコールは、アルコールの濃度が60％以上（重量％）の製品が危険物に該当します。危険物に該当する消毒用アルコールを貯蔵、取扱う場合、80L以上で届出、400L以上で許可申請が必要となります。

（参考）新型コロナウイルス感染症対応に伴うアルコールの取扱い等について
https://www.fdma.go.jp/mission/prevention/alcohol/anzen.html

ビニール製飛沫防止シート等を設置する際の注意事項について

昨今、新型コロナウイルス感染症の感染対策としてビニール製シートやアクリル板などを設けることが多くなりました。

ビニール製シートやアクリル板などを設ける場合は、火災の発生や延焼拡大を防止するため、以下のことに十分ご注意ください。

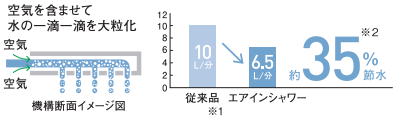
1．設置場所付近で、火気の使用や喫煙等はしないでください。
2．こんろ、ストーブ、白熱電球などの付近には、設置しないでください。
3．避難の支障となる位置には、設置しないでください。
4．自動火災報知設備やスプリンクラー設備等が設置されている事業所については、火災の感知や消火のための散水を妨げる位置に設置しないでください。
また、防火対象物の規模・用途によって、防炎物品使用の対象となる場合があります。

（参考）防炎規制の対象となる防火対象物：https://www.jfra.or.jp/member/b02_01.html

takagi

株式会社 タカギ　本社：〒802-8540 福岡県北九州市小倉南区石田南 2-4-1
TEL：093-962-0941　FAX：093-963-5792
http://www.takagi.co.jp/

たっぷりの浴び心地で、しっかり節水



エアインシャワー®

●「エアイン」はTOTO（株）の登録商標です。※1 従来品とは、取り替え対象と考えられる10年以上経過したサーモスタット混合栓＋最適流量10Lの従来シャワーを想定。※2 最適流量で比較した数字。

商品のお問い合わせは TOTOお客様相談室 0120-03-1010 受付時間9:00～17:00（夏期休暇、年末年始を除く）
TOTOホームページ https://jp.toto.com ◎TOTO株式会社 本社：北九州市小倉北区中島2-1-1
◎TOTOアクアテクノ㈱ 本社・小倉工場：北九州市小倉南区朽網東5-1-1

会員事業所防災研修会

小倉南支部

令和４年８月５日（金）　市民防災センターにて開催
参加事業所　　１２社　４２名

午前中は、普通救命講習を行いました。講義のあと、各班に分かれAED取扱要領と応急処置の要領について実技指導を受けました。講師の救急隊員から心肺蘇生の手順や、AEDの使用方法の説明後、参加者全員が実践しました。人命救助において、最初の迅速かつ的確な行動が、生存率に大きく関わってくることを踏まえて、真剣に取り組んでいました。

午後からは、地震体験と実技訓練です。地震体験車では、熊本地震規模の震度のなか、椅子から転げ落ちないように机につかまり、揺れが収まるのを待っていました。

実技訓練の消火器取扱訓練では、消火器の正しい取扱手順や、安全にピンを抜くタイミングなど、注意すべき点と共に、初期消火の重要性を学びました。暗中通過訓練では、視覚機能が落ちた暗闇の中で恐怖を感じながら、出口を探すことの難しさを体験しました。暗中通過は今回の研修会で、特に印象に残ったと回答した受講者が多かった訓練でした。搬送訓練では、毛布と丈夫な棒二本を使った担架を作り、実際に屋内の階段を使って搬送する訓練をしました。傷病者役の方を載せ二人で階段の昇降をする際は、大変な力が必要なうえに、足元も注意しなければならない状況に苦戦していました。

今後、日常生活や日々の業務のなかで、救助や救命が必要という場面に遭遇した時は、今回の防災研修会で得た知識、技術、経験を思い出し、役立てていただきたいと思います。

JRA
小倉競馬場

© 2003 SANRIO CO., LTD.

〒802-0841
北九州市小倉南区
北方4-5-1

◎馬券は20歳になってから、ほどよく楽しむ大人の遊び
◎競馬場、ウインズへは電車・バスで
◎馬券は正規の窓口で

＞LINE公式アカウント＜
【@kokuraracecourse】
おトクな情報、
お届けします！
是非、ご登録ください。

社会医療法人　北九州病院
北九州安部山公園病院
回復期リハビリテーション病棟
介護老人保健施設あけぼの苑
通所リハビリテーション

〒800-0257
北九州市小倉南区大字湯川139-21
℡093-475-6262　fax093-475-8810

令和４年度フレッシュマン防災研修

若松支部

若松支部会員事業所の新入社員を対象とした「フレッシュマン防災研修」が３年ぶりに若松消防署にて実施されました。

コロナ禍のため、１回につき３０名の定員で５月２０日・５月２７日・６月３日と３回に分けて研修を企画したところ、２３事業所９０名の参加がありました。

当日、午前中は「普通救命講習」にてAED の使い方や心肺蘇生法を実際に体験し、応急手当の知識と技術を習得しました。午後からは「１１９番通報訓練」「ホース延長・放水」「水消火器・資機材展示」「地震体験車」など実習しました。研修生のみなさんは、手指の消毒、マスクの着用、ソーシャルディスタンス、黙食等、感染防止マナーをしっかり守りながら真剣に取り組み、無事終了することができました。

業務ご多忙の中、３週間にわたり防災研修を実施してくださった若松消防署の方々に心から感謝いたします。

＜　参加した事業所からの感想　＞

・当園から２名参加させて頂きましたが、「楽しく真剣に受講できた！」と嬉しい様子で語ってくれました。消防車への乗車や消火ホースに実際に触れたことなど刺激になったようです。当園は児童養護施設ですので、子どもや職員の命を守るために今回受講したことを職場で活かしていきたいと思います。

・現役の消防士や救命士の方からのご指導や、消火器や消火ホースといった実際の器具を使用した訓練等、非常に貴重な体験をさせていただきましたので、有事の際は今回学んだことをしっかり役立てるように日々反芻していきたいと思います。

人命と財産を守り、地域社会に貢献する

株式会社　米井防災設備

消防・防災点検　消防設備・工事の
ことならお任せください！

〒808−0044　北九州市若松区東畑町１番７号
TEL（093）761−1679　FAX（093）761−0664

医療法人 寿芳会
芳野病院
北九州市若松区本町２丁目15-6
TEL（093）751-2606

住宅型有料老人ホーム　うみかぜ　TEL(093)761-6517
グループホーム　わかくさ　TEL(093)771-1765
医療法人 寿芳会　訪問看護ステーション　TEL(093)761-6518

支部事業再開

八幡東支部

新型コロナウイルス感染拡大により令和２年以降、支部の行事が開催できず会員事業所の皆様には大変ご迷惑をお掛けしました。この場をお借りしてお詫び申し上げます。本年度より感染状況を確認しつつ行事を再開しております。

令和４年６月１７日（金）には、北九州市民防災センターにおいてフレッシュマン防災研修会を開催しました。12事業所２５名が参加しました。

八幡東副署長による講話

地震体験車体験

消火器取扱い訓練

普通救命講習

参加者の感想

グループ演習では、いろんな意見が参考になり、地震体験車体験などより災害現場のことをイメージできました。常日頃から防災の意識を高く持ち、いざ災害が起きた時には落ち着いた行動をとることの大事さを学びました。

ご愛顧ありがとうございました。

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当ホテルActive　Resorts福岡八幡は皆様に惜しまれながらも９月末にて営業終了の運びとなりました。

八幡東区の皆様に愛されて共に歩んだ29年間に従業員一同心より感謝申し上げます。

また、北九州市防災協会八幡東支部の会員として長きにわたり活動を共にさせて頂いたことに重ねて御礼申し上げます。

今後の協会及び地域防災の発展を祈念してご挨拶の言葉と代えさせて頂きます。

大和リゾート株式会社　Active　Resorts福岡八幡

帝産業株式会社（みかど）

代表取締役社長　三　好　　豪

〒805-0007
北九州市八幡東区白川町10番34号
TEL.093-681-3731（代）
FAX.093-661-8676

営業品目
- ●総合防災
  - ・消防設備及びメンテナンス
  - ・消火器・消防器具
  - ・消防自動車・耐震性貯水槽
- ●工業用ヒーター類・電熱帯
- ●各種濾過装置
- ●シート防水販売・施工

帝電設株式会社（みかど）

代表取締役社長　牟　田　計　美

〒805-0007
北九州市八幡東区白川町10番34号
TEL.093-661-0534
FAX.093-681-3430
http://www.mikado-gr.co.jp

営業品目
- ○電気設備設計施工
  - ・各種プラント、ビル、マンション、街灯設備等
- ○各種消防設備設計施工・保守
  - ・自動火災報知設備、屋外消火設備等
- ○情報通信設備設計施工・保守
  - ・LAN、光ファイバー、移動体、ITV 等

新入社員防災講座開催

八幡西支部

防災協会八幡西支部では例年、各会員事業所の新入社員を対象にした「新入社員防災講座」を行っていましたが、令和2、3年度につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施を見合わせていました。

今年度は、感染対策に充分留意し、５月２６日（木）～２７日（金）の２日間で開催する事が出来ました。また、例年「北九州市民防災センター」で開催していましたが、令和２年2月に八幡西消防署が新築移転されたことに伴い、八幡西消防署にて開催する事が出来ました。多数の事業所から40名の参加がありました。

安武防火管理分科会長の開講あいさつから始まり、防火防災講話、消防設備の説明、地震体験車の乗車、消火・通報訓練に煙を利用した避難訓練、普通救命講習と防火防災に関する基本的な内容を学んでいただき、参加された方々は、普段できない体験をすることが出来、とても有意義な研修になったと思います。

受講者のアンケート結果は以下の通りです。

＜普通救命講習講義について＞

よく理解できた	79 %
理解できた	21 %
理解しにくかった	0 %

＜普通救命実技講習について＞

よく理解できた	７２ %
理解できた	２８ %
理解しにくかった	0 %

※印象に残ったこと

・どんな災害が起こっても、まず自分が落ち着いて周囲を確認する事、協力して救命する事。

・人の命は自分で救える事が出来るかもしれない事。

＜煙体験について＞　※印象に残ったこと

・周囲がほとんど見えず、段々と体が動かなくなっていく事は怖いと感じた。出来るだけ低い姿勢で避難することを覚えておきたい。

・火事で亡くなられた方で多いのが煙だと学びましたが、実際に体験してみるとほとんど前が見えない状態だったので本当なんだと感じました。

・煙が充満すると前が全く見えず、方向感覚も失いました。日頃から避難経路を確認する事の重要性を再確認することが出来ました。

Fuji **株式会社　富士エンジニア**

〒806-0067 北九州市八幡西区引野3丁目3番1号
E-mail：fujienji@jasmine.ocn.ne.jp

電話 093-631-1361（代）
FAX 093-631-1378

福岡県・北九州市登録業者

消防用設備設計・施工・販売及び保守点検
一般電気工事設計・施工・販売及び管理業務
建設業の許可　電気工事・消防施設工事業

加入団体
（一財）福岡県消防設備安全協会
一般社団法人　北九州市防災協会
一般社団法人　北九州電設協会
北九州市消防設備士会

支部事業について

戸畑支部

戸畑支部の現在の会員事業所は１２３社です。新型コロナウイルスの影響もあり、この３年間、会員数は減少しています。コロナ対策のため、中止となっていた支部の事業は、令和３年度から少しずつできるようになってきましたが、支部の主要事業である、防災競技大会と視察研修は、今年度も中止となり大変残念です。以前のように、事業を通じて、防火防災の知識の習得や、他の事業所と交流を深める機会等が、早く復活できることを願っています。

令和４年度の支部事業をご紹介します。

【支部定例総会】４月２７日 ウェルとばた

【フレッシュマン防災講座】５月１３日

【社会貢献活動事業　贈呈式】９月２０日

区内園児への木工品製作のお礼として、戸畑工業高校建築科の3年生に、防災グッズを贈呈

idemitsu 出光興産株式会社特約販売店

株式会社 ヒ ガ キ

代表取締役社長　檜　垣　賢　治

本社　北九州市戸畑区中原東１丁目 15 番 20 号
電話　（093）８６１－２１６１

洗車全国有名店

野口さんちの油屋さん

有限会社　野 口 石 油

代表取締役　野 口 晃 司

本社　北九州市戸畑区初音町6-30
TEL (093) 881-2530　FAX (093) 881-2358

講習会等一部再開について

消防設備部会

令和４年度の定例総会は一昨年、昨年に続き北九州市消防局の会議室で５月２０日に規模を縮小し、議決権の行使を推進し、縮小総会となり定例総会が滞りなく閉会しましたこと、ご尽力いただきました関係各位に感謝申し上げます。

昨今、世界は混沌とした時代ですが、本年は消防設備士の試験準備講習会を一部開催（６類）。５月から ６月中旬にかけて講習受付を行い、６月３０日に講習を北九州パレスで新型コロナウイルスの感染防止に留意しながら、少人数で実施しました。

消防用設備等の技術基準運用指針は令和４年４月１日付けで一部改正施行されましたので、当会の事務局で、発刊し会員に各１部配布しました。事務局では必要とする会員他の要望を受け、有料で頒布することとしています。また、北九州市では「消防用設備等の技術基準運用指針」Ｐ７２に「８消防用連結送水管の送水口付近に乾式及び湿式を判別するための表示シールを貼付すること」として、表示シールの大きさ・形状・色等を定め消防活動の円滑化を図っております。当会は必要とする会員等に対し有料で当該表示シールを頒布しています。

消防用設備等の技術基準運用指針

表示湿式用シール

表示乾式用シール

しあわせは安全から

株式会社東和防災システム

ISO9001：2015 登録

代表取締役　三牧十九生

北九州市八幡東区上本町 1-9-43

電話/093-681-0119

ホームページ/ 東和防災 検索

法定業務で安全をお届けします

【消防法】
消防設備点検
改修・工事
機器の販売

【建築基準法】
特定建築物調査
建築設備検査
防火設備検査

【外壁調査】
外壁全面打診調査
劣化診断・詳細調査
赤外線外壁調査

ＬＰガスを使用した防災訓練

ＬＰガス部会

ＬＰガスは「ラインのないライフライン」と言われるように、可搬性に優れ容器や貯槽で自立稼働が可能であるという優れた特徴から、災害に強い分散型エネルギーとして広く知られています。

北九州市の公共施設には、災害時にライフラインが寸断した場合の避難所における防災機能強化の一つとして、災害対応型のＬＰガスバルク貯槽が設置されている施設があります。

その中の一つである小倉北区の三郎丸市民センターにおいて、９月８日に災害対応型のＬＰガスバルク貯槽を使用した防災訓練を実施しました。センター職員の方、地域の方にご参加いただき、センターに常備されているＬＰガス用ポータブル発電機やガスコンロなどの機器類をセンター内からＬＰガスバルク貯槽付近へ持ち出して実際に使用する、という一連の流れを訓練しました。鍵の保管場所、機器の重量、ガス取出しユニットへの接続方法、バルブやガス栓の操作方法、機器の運転方法などをセンター職員の方や地域の方に実際に経験してもらうことで多くの気付きがあり、市民センターでの避難所運営を想定した時に、スムーズでしっかりした支援活動を行うための有意義な訓練になったと評価をいただきました。

ＬＰガス部会では、今後も多くの施設で定期的に訓練を開催する事で使用方法を習熟してもらい、災害時には地域の方々が自ら円滑な支援活動が行えるように、その一助となるべく活動してまいります。

LP ガスは災害に強いエネルギーです！

CLEAN ENERGY LP.GAS

地球環境にやさしい
21 世紀のエネルギー

【全国 LP ガス協会ネットワークで応援体制確立】

地震発生時 LP ガスマイコンメーターが自動的にガスを遮断するので安心です
地震災害時の復旧の早さはピカイチです
避難所や仮設住宅にも素早く対応できます

一般社団法人　北九州市防災協会 LP ガス部会
福岡県北九州地区 LP ガス協会

OTOGO ORDER WEAR

紳士服・ユニフォーム・消防服装　製造販売

音伍繊維工業株式会社
北九州支店

〒 805-0069　北九州市八幡東区前田三丁目 1-14
TEL　093（662）1961（代表）
FAX　093（662）1939
E-mail　kitakyusyu@otogo.co.jp

社会福祉法人 あすなろ学園

会員紹介
門司支部

門司障害者地域活動センター

社会福祉法人あすなろ学園は、昭和３２年に養護学校設立認可を受け、小学部・中学部を設置し、秋田・東京・大阪・熊本等の遠方者を含め、全寮制の施設として開設しました。
当時、養護学校として寮を設けて２４時間３６５日の生活教育を一環とするのは全国で初めてでした。

門司障害者地域活動センターは、あすなろ学園が平成１６年に指定管理者として、北九州市から運営管理を受託しました。
障害者支援施設として、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスを総合的に実施している施設です。知的障害者・身体障害者・精神障害者を対象者として、自立した日常生活や社会生活を営むための支援となるサービスを提供することにより、地域で生活する障害者の福祉の向上を図ることを目的としています。

施設全体の日々利用人数は、入所部門が６０名・通所部門が約７０名となっています。
ご利用者の人格が尊重され、一人ひとりの個性が発揮できるように個人の特性や能力に合った支援の充実を図ると共に、健康で明るい、文化的な生活を楽しみ、地域社会の人々と一緒に生きがいのある生活をおくっていただくことを使命として施設運営に携わっております。
これからも地域に根ざし、慈しみ合いのある人間関係を基本としながら、地域福祉の役割を今後も丁寧に果たしてまいります。

【基本方針】
「障害のあるすべての人々が地域で安心して暮らすことができる社会の実現を目指して」
１．一人ひとりの個性と自己決定を大切にし、笑顔の絶えない明るい環境づくりを行います。
２．支援計画に基づいて、利用者の自立した生活と社会参加の支援をすすめます。
３．地域社会の中で開かれた施設として、地域との連携を深めます。
４．職員は専門的な知識と技術の向上につとめ、質の高いサービス提供をめざします。

わが社の防火管理

戸畑支部　光和精鉱株式会社

＜当社の紹介＞

当社は産業廃棄物・特別管理産業廃棄物処分業、製鉄原料製造業などを営む設立62年目の企業です。

日本製鉄（株）九州製鉄所構内で事業を展開しており、製鉄所から出たダストをもう一度製鉄の原料としてリサイクルする事業と産業廃棄物処理事業、この両方を展開している点が特徴といえます。

当社では塩化揮発法という独自手法を用いて徹底したリサイクルを実現しています。高濃度の塩素系廃棄物の処理を得意としており、国内各地から産業廃棄物を受け入れ、処理工程で使用する薬剤や燃料も廃棄物を利用するなど環境保全活動に力を入れています。また、環境大臣の認定を得て低濃度ＰＣＢの無害化処理も行っています。当社は北九州SDGｓ登録事業者として登録を受け、2021北九州SDGs未来都市アワードでＳＤＧｓ賞を受賞しました。

＜防火管理体制＞

当社の危険物施設では、貯蔵所として屋外タンク貯蔵所15施設、屋外貯蔵所39施設、屋内貯蔵所1施設。取扱所として一般取扱所6施設、給油取扱所1施設を有しています。また、場内の常勤者は協力会社従業員を含め300名超と規模が大きいため、日々の防火防災活動が非常に重要です。当社の防火防災に特化した主な活動としては下記の通りです。

①各職場による日々の使用前後設備点検の徹底
②各職場による防火防災設備の自主点検
③環境安全部による毎日の場内巡視、毎月1回の電気設備防災防火パトロール
④場内エリア単位編成の消防隊による消火器・消火栓訓練
⑤年2回の総合防災訓練（通報・避難・集合・安否確認・放水・油類拡大防止等）
⑥年2回の大規模地震・津波を想定したシェイクアウト・避難・安否確認訓練
⑦応急手当普及員（40名在籍）の新規・再講習やフレッシュマン防災研修等の受講派遣

第 45 回福岡県消防職員意見発表会最優秀賞
第 45 回九州地区消防職員意見発表会努力賞

消防職員
意見発表会

「キャンプで育む防災力」

八幡東消防署　警防課　警防第二係
岩崎（いわさき）　佑喜成（ゆきなり）

「自助・共助・公助」最近よくこの言葉を耳にしませんか？

近年では、熊本地震、九州北部豪雨災害など大規模な災害が頻発し、その件数は増加傾向にあります。

近い将来高い確率で発生が予測される南海トラフ地震では、これまでに経験のない、大きな被害が想定されています。

平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災の時、災害時の助けとなった割合が「自助・自らの避難や家族の助け」が7割、「共助・隣近所での助け」が2割、「公助・公的機関による救助」が1割。7：2：1の割合であったと言われています。

今後、想定外の大災害が危惧されるなか、どうやって生き抜く力を高めていくのか。

日本の将来を担う子供達に幼いころから身をもって経験を積んでもらうことで、生き抜く力を身に着け、自身の防災力、「自助」の力を高めてもらうことが重要ではないでしょうか。

現在、北九州市消防局では「消防士さんといっしょ」という防災教育の授業を実施しています。この授業は、小学校3年生を対象に、「消防のしごと」に関する授業を行うことで、防火・防災教育の充実を図ることを目的としています。

私自身、現在も講師としてこの事業に参加しています。

先日、管内の小学校でこの授業を実施した際、一人の男の子から聞いた話です。

「消防士さんは火を消す事を教えてくれるけど、お父さんはキャンプで火の付け方を教えてくれたよ。」

私は、この子の言葉が心に刺さりました。

キャンプ、まさに防災力を高めるにはもってこいの経験では。

「キャンプは防災訓練」という言葉があるように、キャンプには防災に役立つ知識が多く詰まっています。

近年では、キャンプが大ブームとなり多くのメディアで取り上げられるようにもなりました。

先日、ある雑誌の記事で大手キャンプ用品メーカーが自治体とコラボし、地域の特性を活かしたキャンプ場をプロデュースしている事を知りました。

北九州市には、日本新三大夜景の一つを展望できる皿倉山、日本三大カルスト台地の平尾台、レトロな街並みと雄大な海が隣接する門司港などそれぞれの区に豊かな自然や名所があります。

この資源を最大限活用してはどうでしょうか。

そこで私は2つの提案をします。

1つ目は、「消防士さんといっしょ」の授業内容見直しです。

児童だけに留まらず、保護者や先生にも参加してもらい、消防士が防災アドバイザーとなって災害発生時や停電時などに役立つ知識や技術、火の怖さなどを実際の体験をとおして学んでもらう「防災キャンプ」を授業科目として実施します。

普段のキャンプでは体験できない、応急手当や負傷者の搬送要領、建物内における負傷者の救助要領、避難所運営など様々な訓練を経験してもらいます。

非常時の体験を家族で実際に行うことで、家庭内においてこの話題が増え、自助による防災力は必ず向上します。

2つ目は、北九州市各7つの区に防災特化型のキャンプ場を誘致します。

全国から多くの人が集まる魅力、そのポテンシャルが北九州市にはあります。

誰もが憧れる大手キャンプメーカーとのコラボ、災害時の長期避難所としての活用、全国から集結する救助部隊の野営場所としても活用でき、普段とは違う防災の体験もできる7つの魅力的なキャンプ場。必ず話題になると確信します。

北九州市は、令和2年に実施された国勢調査結果で全市町村の中で最も多くの人口が減少しています。少子高齢化社会に対応し、人口の減少に歯止めをかけ、魅力ある街作りを行う。

この事業が、北九州市の地方創生にも繋がるのではないでしょうか。

キャンプを通し、防災力を育み、魅力あるキャンプ施設を誘致することで北九州市の更なる発展を目指す！

これが今回の提案！キャンプで育む防災力！

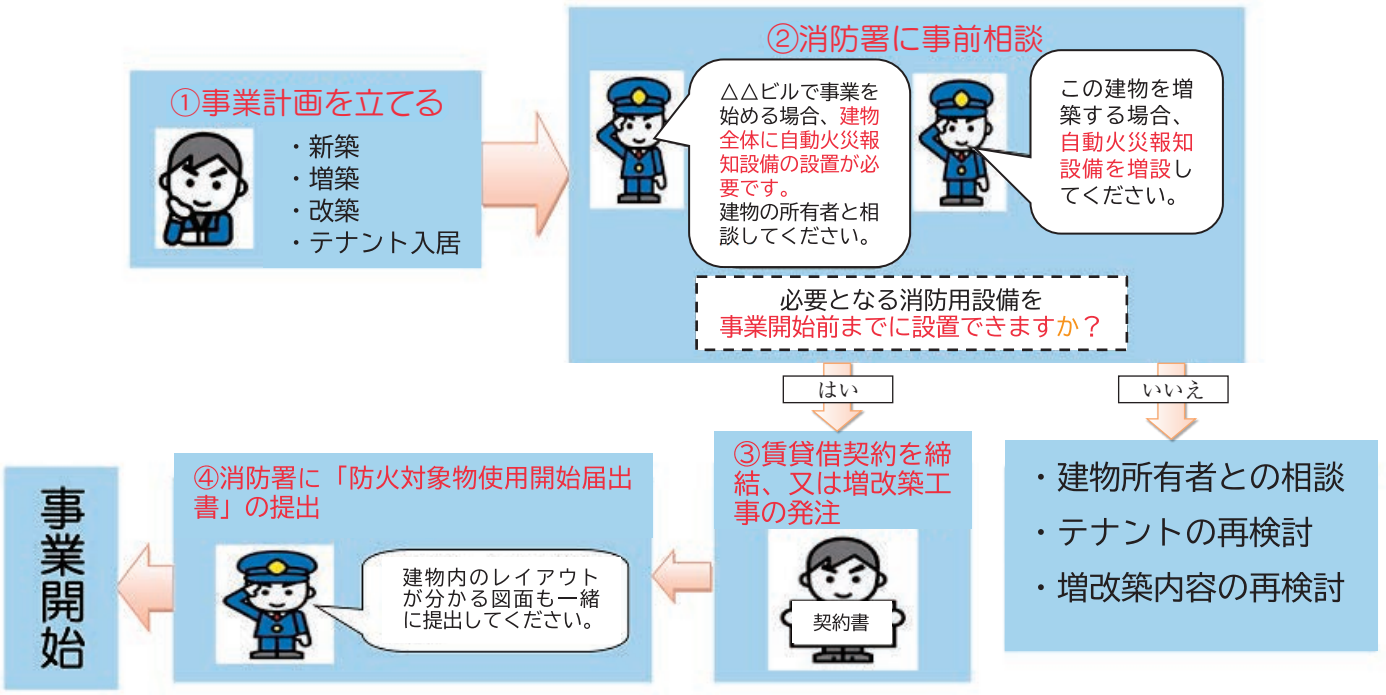
新築、増築、改築やテナント入居に伴う事業者の事前手続きについて

北九州市消防局　予防部　指導課

建物の新築、増築、改築やテナントに入居して事業を始めようとする場合は、北九州市火災予防条例に基づき、事業を始める７日前までに、管轄の消防署に「防火対象物使用開始届出書」を届け出ることとされています。

消防署に事前の届出や相談が行われなかったことにより、消防法令に違反した状態で事業を開始している事業者が多数確認されていることから、工事に携わる際は、事業者への周知についてご協力をお願いいたします。

事業開始までの適正なフロー図（例）



地震による出火防止対策について

「南海トラフ地震が近々発生するかもしれない！？」との情報をメディアでよく報道されていますが、北九州市にも複数の活断層があることを知っていますか？

日本は地震大国と言われているように、「いつ」・「どこで」地震が起きても不思議ではないのです。

建物の倒壊や家具の転倒でガス管や電気配線が破損したり、暖房器具に可燃物が接触することで出火することもあります。火災を発生させないために、皆さんの職場や家庭でも再度、出火防止対策を見直してみましょう。

【事前の出火防止対策】

- 昭和56年の新耐震基準前の建築物は、耐震診断を受け、必要な耐震改修を行う
- 家具の転倒防止対策
- 住宅用火災警報器、消火器、感震ブレーカーの設置
- 防炎製品の使用
- 安全装置の付いたガスコンロの使用

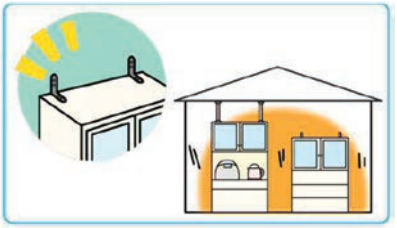
【地震直後の出火防止対策】

- 落下物等で電気コードや暖房器具に破損がないか確認する
- 避難する際は、火災防止のためブレーカーを落とす

【避難から戻った後の出火防止対策】

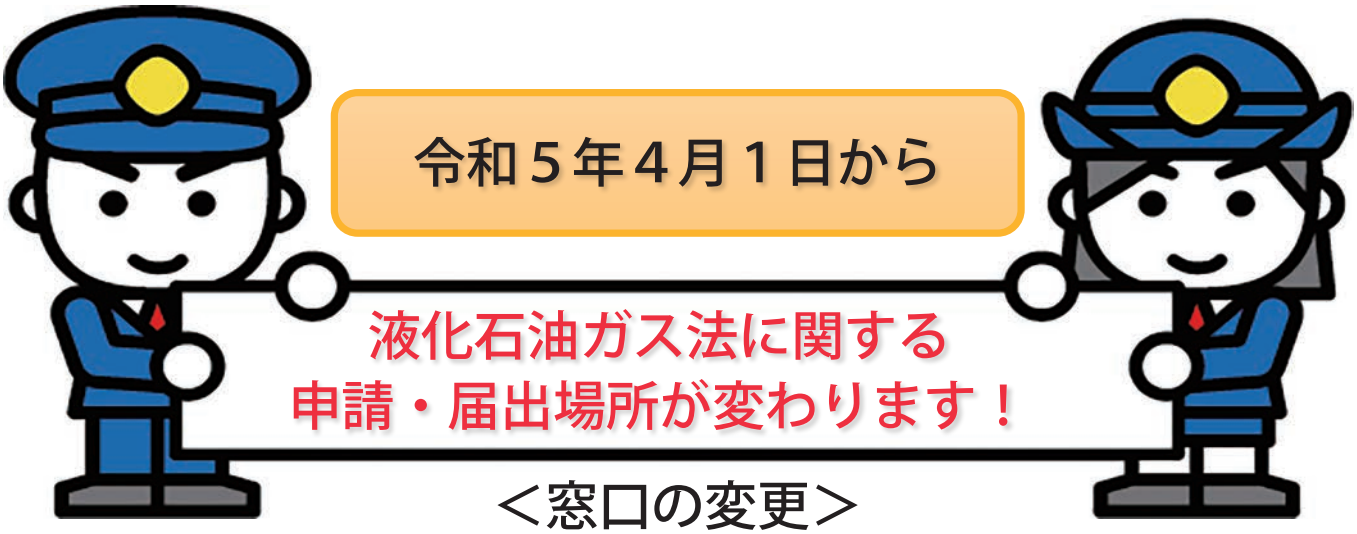
- 落下物等でガス管や電気配線に破損がないか確認してから使用する
- 電気器具を使用する際は、再通電後に異常がないか注意をはらい使用する

家具等の転倒防止（固定）を行いましょう



「液化石油ガス法の権限移譲による申請・届出窓口の変更について」

北九州市消防局　予防部　規制課　保安係



＜窓口の変更＞

現在	令和５年４月１日から
福岡県北九州中小企業振興事務所 北九州市立商工貿易会館６階 ０９３－５１２－１５４０	**北九州市消防局規制課** 北九州市消防局庁舎１階 北九州市小倉北区大手町３番９号 ０９３－５８２－３８５１

事業の種別	対象となる事業者
■販売事業者	■販売所の所在地が北九州市内のみ
■保安機関の認定	■北九州市内の販売所のみ保安業務を実施
■貯蔵施設又は特定供給設備	■設置場所が北九州市内
■充てん設備	■使用の本拠地（車庫など）が北九州市内
■特定液化石油ガス設備工事事業者	■事業所の所在地が北九州市内
＊液化石油ガス設備工事届出 （従前から変更なし）	＊設備工事の所在地が北九州市内 （従前から変更なし）

ご不明な点は、上記窓口のいずれか（北九州市消防局規制課・福岡県北九州中小企業振興事務所）へお問い合わせください。

消防団員の募集及び協力事業所表示制度について

北九州市消防局　警防部　消防団課

○ 消防団とは

消防団は、消火活動はもとより、地震や風水害時には、救助救出活動や避難誘導などを行います。また、平常時には、住民への防火指導や応急手当の指導を行うなど、地域の消防力・防災力の向上やコミュニティの活性化に大きな役割を果たしています。

＜旦過市場火災での消火活動の様子＞

○ 消防団員の報酬等について

消防団員は、火災等に出動すると、報酬が支給されます。令和４年４月より出動報酬を増額するなど、処遇の改善を図りました。

- **年額報酬**　団員：36,500円
- **出動報酬**　（1日あたり）災害：8,000円、訓練・警戒等：5,000円
- **費用弁償**　交通費相当額

○ 消防団協力事業所表示制度について

この制度は、企業や事業所のご協力を得て消防団員の入団を促進しようとするもので、２名以上の消防団員が在籍する事業所等を、協力事業所として認定し「表示証」を交付する制度です。交付を受けた事業所は、社屋等に掲示することで、地域貢献を市民に広報することができます。

令和３年度には、認定期間に応じて、株式会社近藤海事様が表彰状を、山九株式会社様が感謝状をそれぞれ県知事から贈呈されました。

また、協力事業所に認定されると、優遇制度を受けることができます。

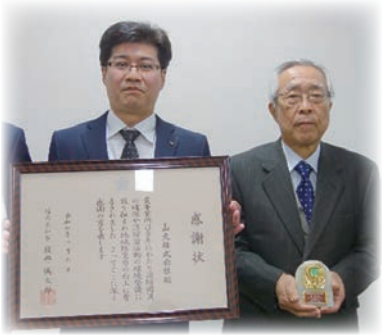
＜株式会社　近藤海事様・表彰状＞

＜優遇制度＞

(1) 建設工事業者及び物品供給契約業者で、市の競争入札参加資格を有する指定業者として登録する際に、格付け審査の「社会貢献」の項目で加点

(2) 市の総合評価落札方式による入札において、「市の施策への協力」の項目で加点

(3) 福岡県の建設工事及び物品・サービス関係の競争入札参加資格者を審査する際の地域貢献活動評価項目において加点



＜山九株式会社様・感謝状＞

本市の消防団員の約７割が被雇用者であり、勤務先の皆様のご理解とご協力のもと、消防団活動を行っています。地域防災力の強化には、皆様方のご支援が不可欠です。

消防団員は年々減少しています、消防団への入団や消防団活動に対するより一層のご理解とご支援をお願いします。

○ 消防団に関する問い合わせなど

消防団への入団などについては居住地又は勤務地の消防署にお問い合わせください。また、北九州市の消防団に関する情報は、北九州市のホームページや facebook「北九州市の消防団」をご覧ください。

北九州市 HP（消防団）　facebook「北九州市の消防団」　PR 動画（youtube）

冬場のヒートショックに要注意！

北九州市消防局　救急部　救急課

冬の時期、暖かい部屋から寒い場所（風呂場やトイレ等）に移動したとき、脳卒中や心筋梗塞などを起こすおそれがあります。

それには温度の急激な変化で血圧が急変することなどが原因で起こる「ヒートショック」が関係しています。

ヒートショックとは？

急激な温度の変化によって血圧が上下に大きく変動することで起こる健康被害のことを言います。

失神、不整脈、心筋梗塞、脳梗塞などを引き起こしたり、急死に至る危険な状態のことをいい、気温の下がる冬場に多く見られます。

ヒートショックにならないためのポイント

（注）動脈硬化が進んだ高齢者や、高血圧、糖尿病などの生活習慣病の方は、特に注意が必要です。

1．脱衣所や浴室を温める。
⇒寒暖差を少なくし、急激な血圧の変化を抑制します。

2．風呂の温度は低めに設定（湯温を41℃以下に設定）する。
⇒高すぎる湯温は体への負担が大きくなります。

3．食後すぐの入浴は避ける。
⇒食後は消化器官に血液が集まっているため、血圧が下がりやすくなるので注意が必要です。

4．飲酒後の入浴は避ける。
⇒アルコールの作用により、血圧が下がりやすくなるので注意が必要です。

5．入浴前に水分を補給する。
⇒入浴すると汗をかき、体内の水分が減少することで、脳梗塞や心筋梗塞になるリスクが上昇します。

防災ガイドブックを確認しましょう

北九州市　危機管理室　危機管理課

危機管理室では、昨年度、津波・主要河川における洪水・高潮の浸水想定区域や災害に対する新たな情報を盛り込んだ防災ガイドブック及びハザードマップを６年ぶりに改訂し、市内の世帯・事業所に配布しました。

職場周辺でどのような災害が起こりやすいか、避難所の場所はどこか、避難所がどの災害に適応しているか確認しておきましょう！

また「いつ」「誰が」「何をするのか」を事前に決めておき、いざというときに慌てず行動するために、「職場の避難計画」を作成しましょう！

※防災ガイドブックは、北九州市のホームページに掲載しています。
お手元にない場合は、各区役所総務企画課、危機管理室で受け取ることができます。

北九州市防災ガイドブック

北九州市危機管理室 TEL: (093)582-2110

令和３年　北九州市の火災統計

北九州市消防局　予防部　予防課　火災調査係

■令和３年の火災の動向

令和３年の火災件数は 221 件となり、市政発足以降の最少件数となりました。次の各表は、令和３年の火災の主な統計を前年と比較したものです。

火災件数

令和３年	令和２年
221件	248件

死傷者数

	令和３年	令和２年
死者	11（8）人	11（6）人
負傷者	29人	36人

※死者の（）は高齢者の内数

主な火災原因

順位	令和３年		令和２年	
	原因名	件数	原因名	件数
1	たばこ	31	たばこ	37
2	放火(疑含)	29	放火(疑含)	32
3	電機機器	16	こんろ	31 (13)
4	たき火/火入	16	たき火/火入	20
5	電灯･電話等の配線	15	配線器具	14

※こんろの（）は天ぷら油火災の内数

火災の種別

火災種別	令和３年	令和２年
建物火災	120件	147件
(住宅火災)	73件	87件
その他火災	67件	73件
車両火災	30件	16件
林野火災	2件	10件
船舶火災	2件	2件

※住宅火災は建物火災の内数

■令和３年の火災の概況

最少件数を更新する一方、建物火災１件当たりの損害額が過去 10 年で最大となっています。

火災の件数を減らすことのみならず、火災による被害拡大を抑えることにも着目した火災予防対策が必要であることを改めて感じるものとなりました。

区分	平成24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年
火災１件当たりの火災損害額（千円）	966	1,257	1,013	1,467	1,120	1,254	761	1,497	2,856	1,833
建物火災１件当たりの建物火災損害額（千円）	1,320	1,841	1,577	1,985	1,582	2,079	1,276	2,628	2,041	2,818
建物火災１件当たりの焼損床面積（㎡）	36.1	42.9	29.6	32.1	42.1	38.1	35.6	55.7	41.5	44
住宅火災１件当たりの住宅火災損害額（千円）	1,866	2,270	893	1,629	1,811	1,570	1,687	1,955	1,510	1,990
住宅火災１件当たりの焼損床面積（㎡）	28.6	36	22.1	30.5	36.2	41.1	44.3	34.3	32.8	38.1

火の安心を、つくろう。
Wishing for Your Safety
https://www.yamatoprotec.co.jp
火の安心を、つくろう。
つくろう、先進の消防を。
つくろう、独創の技術を。
つくろう、顧客が、社会がもとめる新しい価値を。
つくろう、火と人の幸せな共生を。
一人ひとりの自由な発想と、卓越したチームの力で。

“Japan’s No.1”を発信する、高度な研究･開発
何でもご相談ください。
ビル防災･工場防災
プラント防災 etc.
消防設備点検
泡消火設備
特定駐車場用泡消火設備(CXシステム)
粉末消火設備
ウォーターミスト消火設備(マイクロフォグ)
スプリンクラー設備
窒素消火設備
二酸化炭素消火設備
FM200消火システム
ヤマトプロテック株式会社
本　社 〒108-0071 東京都港区白金台5-17-2 TEL.03-3446-7151
福岡支店 〒812-0893 福岡市博多区那珂5-7-12 TEL.092-411-4224

大正11年「中川ポンプ商会（前身会社）」より
消防自動車の販売や修理、消防設備の設計、施工、
保守点検を通じて社会に『安心』『安全』をお届けしています。

安心の地域トップクラスの
消防設備物件管理数

スプリンクラー設備と同等以上の防火安全性を生む、
コンパクトなパッケージ型自動消火ユニット
「スプリネックス」の販売、施工

北九州市環境マスコットキャラクター
「ていたん」とコラボしたオリジナル消火器
「FecoDRY（フェコドライ）」商品開発、販売

消防自動車トップシェア「株式会社モリタ」の
代理店として消防自動車事業の展開

■営業品目

消防設備事業

- 消防用設備等保守、点検
- 消防用設備等設計
- 消防用設備等施工
- スプリネックス施工
- 連結送水管設備放水試験
- 連結送水管設備耐圧試験
- 消火器、防災機器販売

消防自動車事業

- 消防自動車販売
- 消防自動車修理

■株式会社モリタ代理店
■モリタ宮田工業株式会社代理店

株式会社 Dry
旧（北九州ドライケミカル株式会社）

〒802-0074 北九州市小倉北区白銀2丁目10番2号
TEL／093-923-0078 FAX／093-923-0079

北九州市消防設備士会

（一社 / 北九州市防災協会 消防設備部会）

防災事業分科会　会員名簿（五十音順）

令和4年9月1日現在　60社

区	社名	代表者名	郵便番号	住所	電話番号	FAX
門司区⑥	㈲岡本防災	松本　泰弘	800-0037	門司区原町別院 8-17	382-5067	382-5068
	㈱九州防災設備	田村　弘信	800-0112	門司区大字畑 829-2	481-1247	481-2216
	消防設備保守管理㈱	田立　稔	800-0039	門司区中町 2-4 ｿﾌﾄﾊﾞﾝｸ内	391-4151	391-3599
	㈲西日本防災工業所	畑辺隆太郎	800-0028	門司区下二十町 5-20	371-0297	371-0280
	㈲ユウアイ電通	山鹿　和雄	800-0043	門司区緑ヶ丘 10-6	372-0937	381-5697
	㈲米山商会	鬼石　一夫	800-0025	門司区柳町 4-9-8	372-4704	372-4817
小倉北区⑯	㈲アサヒ防災	坂口　文雄	802-0034	小倉北区須賀町 12-13	533-5222	533-5211
	市川産業㈲	市川　太一	802-0064	小倉北区片野 4-16-22　ＩＳビル２Ｆ	952-1119	952-6530
	㈱カサイシグナル	山口　明光	803-0851	小倉北区木町 2-15-10	571-5428	571-5440
	㈲北九州消防システムサービス	柴田　晃	802-0043	小倉北区足原 1-5-37	541-9955	541-9956
	㈱北九州消防設備保守センター	村田　学	802-0062	小倉北区片野新町 2-12-25-201	922-6625	922-6661
	㈱Ｄｒｙ	市川　岩志	802-0074	小倉北区白銀 2-10-2-107	923-0078	923-0079
	㈱共栄通信	栗山　亮太	803-0841	小倉北区清水 5-9-8	592-2913	561-7226
	㈱坂越屋	佐久間五十六	802-0022	小倉北区上富野 1-4-30	522-7558	522-7556
	シオタ防災設備	塩田　充生	803-0841	小倉北区清水 5-19-14	571-6578	863-4124
	㈱トオーツウ	日高　久太	803-0864	小倉北区熊谷 4-15-7	561-8811	592-6451
	ニッタン㈱北九州支店	奥野　敦士	802-0053	小倉北区高坊 2-12-10 島名ビル 102	383-8651	383-8652
	能美防災㈱北九州営業所	萩尾　慎一	803-0836	小倉北区中井 2-2-4	583-3344	583-3340
	初田消火器小倉販売所	甲斐田利弘	802-0023	小倉北区下富野 1-4-37	521-8206	521-8231
	ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ㈱ｴﾚｸﾄﾘｯｸﾜｰｸｽ社 九州電材営業部 北九州電材営業所	佐々木　良	802-0011	小倉北区重住 3-10-12 4 階	931-4981	931-2749
	ホーチキ㈱北九州営業所	酒井敬一郎	803-0846	小倉北区下到津 4-7-16	581-0129	581-9462
	㈱山田商会	儀万　道雄	802-0066	小倉北区萩崎町 12-23	922-2288	922-2177
小倉南区⑩	㈱旭防災設備	笛田　誠	802-0816	小倉南区若園 2-17-35	923-6600	923-6601
	㈱石倉	藤岡　三雪	800-0257	小倉南区湯川 2-9-14	931-1490	931-9322
	㈱共電社	石橋　俊之	803-0979	小倉南区徳力新町 2-9-21	963-6000	963-8393
	㈲三善防災商会	鷲見　隆	802-0816	小倉南区若園 4-13-45	961-1175	962-2078
	Ｊ－システム	三村　達美	803-0265	小倉南区春吉 598	452-3698	452-3698
	鶴原消防設備㈱	鶴原　誠	802-0831	小倉南区八重州町 11-12	963-7111	963-7117
	㈲東洋防災	宮崎　晋一	800-0201	小倉南区上吉田 6-9-22	472-3818	472-3455
	㈲ハラダ防災設備	上田　克哉	802-0821	小倉南区横代北町 2-1-45	963-6256	963-6257
	㈲安福商会	安福　秀樹	802-0842	小倉南区日の出町 1-6-8	961-3459	961-8459
	小倉防災㈱	野中　勝	800-0256	小倉南区湯川新町 1-11-35	941-5053	941-5053
若松区③	㈲サエキコーポレーション	佐伯　祐司	808-0136	若松区花野路 2-7-16	742-5757	742-5758
	㈱朝日電機工業所	小路　大哉	808-0026	若松区桜町 3-23	761-4519	761-4510
	㈱米井防災設備	米井　隆彦	808-0044	若松区東畑町 1-7	761-1679	761-0664

令和4年版　北九州市消防局監修　北九州市消防関係条例集　会員価格 1,000 円（定価 1,400 円）

お求めは、北九州市防災協会本部（093-647-3856）まで

☆★　福岡県領収証紙は、北九州市防災協会本部でお求めください　★☆

お求めの際は、事前に必要な券種をご連絡ください

消防設備の点検・工事は、信用ある当会員店へ！

令和4年9月1日現在　60社

区	社名	代表者名	郵便番号	住所	電話番号	FAX
八幡東区⑦	浦山電気商会	浦山　信夫	805-0024	八幡東区中畑 2-3-6	652-1286	652-1286
	㈲エヌ防災設備	鯰井　秀敏	805-0041	八幡東区祝町 2-7-4	654-3900	654-3901
	㈱東亜機器産業	廣塚　敏和	805-0061	八幡東区西本町 2-5-15	662-4613	661-3492
	㈱東和防災システム	三牧十九生	805-0018	八幡東区上本町 1-9-43	681-0119	682-0119
	㈲友永電設工業	友永　英明	805-0017	八幡東区山王 1-1-14	661-8268	661-8267
	帝産業㈱	三好　豪	805-0007	八幡東区白川町 10-34	681-3731	661-8676
	帝電設㈱	牟田　計美	805-0007	八幡東区白川町 10-34	661-0534	681-3430
八幡西区⑩	池田電設	池田　義行	807-0829	八幡西区星和町 22-12	601-7728	601-7728
	ｴﾑｲｰｼｰﾃｸﾉ㈱　九州事業所	谷岡　一夫	806-0004	八幡西区黒崎城石 1-2（担当　藤村泰司）	643-2725	643-2720
	㈱九州機設	漆谷　信一	807-0077	八幡西区沖田 1-11-7	613-1401	613-1402
	㈲セフティー	末廣　勇二	807-0071	八幡西区上の原 2-4-61	611-1991	611-1996
	㈱ハッセイ	樋口　和宏	806-0063	八幡西区市瀬 1-2-1	631-6600	642-7596
	花尾防災㈱	小西　敏和	806-0067	八幡西区引野 3-3-17	883-7515	883-7515
	㈱ファイアックス	池田　真次	807-0856	八幡西区八枝 3-4-1	693-8528	693-8529
	㈱富士エンジニア	白石　文恵	806-0067	八幡西区引野 3-3-1	631-1361	631-1378
	ヨシナガ防災設備㈱	吉永　大輔	807-0073	八幡西区町上津役東 3-10-17	776-7790	555-2700
	HARU設備	高瀬ハルミ	807-1102	八幡西区香月中央 3-6-9	616-8991	616-8995
戸畑区③	第一防災システム㈱	宮原　知二	804-0071	戸畑区川代 2-1-2	881-0641	881-7486
	トリプレット商会	青木　義禮	804-0032	戸畑区西大谷 2-10-6	882-0073	882-0073
	㈲ヤマト消防機商会	米井　良一	804-0094	戸畑区天神 1-13-20	884-1550	871-9251
行橋①	城戸屋商店	城戸　庄治	824-0001	行橋市行事 1-3-60	(0930) 22-3392	(0930) 22-3392
福岡④	日本ドライケミカル㈱ 九州支店	萩野　英二	812-0024	福岡市博多区綱場町 1-1 D-LIFEPLACE 呉服町 6 階	(092) 283-6333	(092) 283-6334
	㈱初田製作所　九州支店	児島　直樹	812-0031	福岡市博多区沖浜町 11-10 サンイースト福岡ビル　南棟 5 階	(092) 281-6287	(092) 291-7864
	モリタ宮田工業㈱　福岡営業課	竹ノ内賢次	811-2305	糟屋郡粕屋町大字柚須 132-1	(092) 624-5120	(092) 624-5125
	ヤマトプロテック㈱　福岡支店	亀山　範光	812-0893	福岡市博多区那珂 5-7-12	(092) 411-4224	(092) 411-4229

北九州市防災協会会員のメリット

○講習受講料 割引特典

応急手当普及員新規講習料	一般	：	8,300 円	→	会員	： 6,300 円
応急手当普及員再講習料	一般	：	5,200 円	→	会員	： 3,200 円
危険物取扱者試験の受験準備講習料	一般	：	4,200 円	→	会員	： 2,600 円
消防設備士試験の受験準備講習料	一般	：	8,000 円	→	会員	： 6,000 円

○危険物取扱者・消防設備士の 免状申請・再交付・書換えの代行手数料　割引特典

一般 ： 1,500 円 → 会員 ： 500 円

○当協会が実施する研修会･訓練等その他の防災行事に参加して、最新の防災知識や技術の習得ができる！

○「おたすけ AED 事業」に参加している会員事業所は、北九州市入札参加資格審査で加点を希望できる！

天　地　人

昨年、北九州市小倉北区の旦過地区において、４月と８月に大規模な火災が発生した。
この２度の大きな火災は、市場・商店街関係者ひいては市民に大きな衝撃をあたえた。

現在から１０年ほど前、平成２３年度にも市内の４件の市場・商店街で火災が発生した。
翌年の平成２４年度に有識者による検討会を開催し、木造市場等の防火対策についての取組が行われた。

市内には、昭和のかおり漂う木造市場や飲食店街があり、市民がその風情に心を癒される場所になっている。
また同時に、多くのメディアに取り上げられたり、SNSで発信されたりするなどして観光名所としての知名度も高くなっている。

まさか、短期間に同じ地区で２度の火災が発生するとは・・・
だれも予想していなかったのではないか。

自然災害は、毎年全国のどこかで発生し、大きな被害をもたらしている。
被災された住民の方々が報道機関のインタビューで、
「現在（いま）までにこれほどの大きな災害は経験したことがない。まさかこんな大きな被害がおきるとは思わなかった」とコメントしている姿をみることがある。
「災害はいつ、どこで発生するかわからない。私たちの住んでいるところでも起こるかもしれない」と思っている人は多いかもしれないが、やはり、自分が住んでいるところで災害が発生し大きな被害を受けるということは想像したくないのではないか。

それでも「まさかは起こるんだ」ということを忘れてはならない。
そのことを旦過地区の火災は警鐘しているように思える。

北九州市民憲章

北九州市民憲章 シンボルマーク

わたしたちのまち北九州市は、美しい自然に恵まれ、
ながい歴史とたくましい産業をうけついできました。
わたしたち北九州市民は、このまちを愛し、
よりいっそうの市民参加によるまちづくりをめざしています。
このふるさとに、実りある未来を築くため、
わたしたちは、みんなで守る約束を定めます。

緑を豊かに　清潔で美しいまちにします
きまりを守り　安全なまちにします
人を大切にし　ふれあいの輪をひろげます
元気で働き　明るい家庭をつくります
学ぶ楽しさを深め　文化のかおるまちにします

≪編集委員≫

企画委員長･門司支部	萬田恵一		
小倉北支部	坂本　敬	小倉南支部	小袋康雄
若松支部	飯塚　斉	八幡東支部	津留泰宏
八幡西支部	山下　孝	戸畑支部	檜垣賢治
消防設備部会	池田真次	LP ガス部会	末藤隆志
消防局予防課長	鹿毛敏伸	消防局予防係長	小林伸一
消防局予防係	松崎雅幸	事務局長	上村勝裕
事務局次長	安達紳一	事務局書記	小野川法子

令和４年度

全国統一防火標語
お出かけは　マスク戸締り　火の用心

危険物安全週間推進標語
一連の確かな所作で無災害

編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

新年にあたり機関紙「まもり」第62号を発刊致しました。

各支部、各部会におかれましては、コロナ禍でこれまで当たり前に活動されておられた事が様々な場面で制限を受けながらの運営、企画をされておられる事と思います。その反面これまでは、慣例に任せ、あまり特別意識していなかった事でも、本当に必要な物とそうでない物の取捨選択が、この機会に出来た事もあったのではないのでしょうか。様々な場面で今回のコロナ禍に私たちは進化出来るキッカケを貰った様な気がしています。

これからも、企画委員一同「まもり」も進化させながら、防災協会の活動を一人でも多くの会員の皆様に耳寄り情報を発信して参りたいと思っておりますので、今後共どうぞよろしくお願い致します。

最後に、投稿頂きました各支部や消防関係部署の皆様方におかれましては、ご多忙中にもかかわらず、ご協力頂きましたことを改めて御礼申し上げます。